

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公表番号】特表2000-506082(P2000-506082A)

【公表日】平成12年5月23日(2000.5.23)

【出願番号】特願平9-531739

【国際特許分類第7版】

B 3 2 B 27/36

B 2 9 C 55/02

// B 2 9 K 67:00

B 2 9 L 9:00

【F I】

B 3 2 B 27/36

B 2 9 C 55/02

B 2 9 K 67:00

B 2 9 L 9:00

【手続補正書】

【提出日】平成15年7月17日(2003.7.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成15年7月 17 日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

1. 事件の表示

平成9年特許願第531739号

2. 補正をする者

名称 ミネソタ マイニング アンド マニュファクチャリング
カンパニー

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37 森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

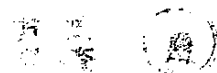
6. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正します。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

1 通



請求の範囲

1. 多数層ポリエステルフィルムを製造するための方法であって、
ポリエチレンテレフタレートを含む第1の樹脂を提供するステップと、
第2および第3の樹脂を提供するステップと、ここで前記第2および第3の樹脂の少なくとも1つはナフタレンジカルボン酸ポリエステルを含む、
この第1、第2および第3の樹脂を、第1の樹脂を含む少なくとも1つの層が、第2の樹脂を含む層と第3の樹脂を含む層との間に配置される多数層フィルムに配列するステップと、
前記多数層フィルムと同じ寸法のポリエチレンテレフタレートの一体フィルムについて、同じ条件下で得られる延伸比よりも大きい延伸比まで、少なくとも1軸方向にこのフィルムを延伸するステップと
を含む方法。
2. 前記第1の樹脂を含む層が、第2の樹脂を含む層と第3の樹脂を含む層とに接触している、請求項1記載の方法。
3. ナフタレンジカルボン酸ポリエステルを含む同じ寸法の一体フィルムについて、同じ延伸速度および同じ温度の条件下にて得られる延伸比よりも大きい延伸比まで、少なくとも1軸方向にこのフィルムを延伸するステップをさらに含む請求項1または2記載の方法。
4. 前記第1の樹脂を含む少なくとも1つの層を、少なくとも約5.5の延伸比まで延伸するステップをさらに含む請求項1～3のいずれか1項に記載の方法。
5. 前記多数層フィルム中の層が、第1の樹脂を含む層と、ナフタレンジカルボン酸樹脂を含む層とを交互に繰り返す請求項1～4のいずれか1項に記載の方法。
6. 前記フィルムが少なくとも2軸方向に延伸される請求項1～5のいずれか1項に記載の方法。
7. 前記少なくとも2軸方向の両方の配向延伸比が少なくとも約4.6である請求項1～6のいずれか1項に記載の方法。